

「直下型地震」に対する「心がけと備え」

3.11（東日本大震災）から約8か月が経ちます。東北の人たちは、本格的な寒い冬を迎え、さらに厳しい状況にありながらも、忍耐強く前に向かって歩んでいるようです。

一方、関東地方の南部（*神奈川県・東京都・千葉県・埼玉県東部・茨城県南部）では、「直下型地震」がいつ起きても不思議はない（*国の地震調査委員会によると、2007年～2036年の間に70%の確率で発生する）と言われています。「直下型地震」とは、内陸部にある活断層で発生する震源の浅い地震のことです。海溝型地震（東日本大震災）に比べ、地震の規模は小さいけれど、都市の真下で起きるため、被害は大きいと考えられています。特に、大震災の発生が心配です。そこで、自分や家族の命を守るため、また被害を出るだけ小さく抑えるため、直下型地震に対する「心がけと備え」をきちんとしておきましょう。

★家にいる場合：★家具が倒れる、物が落ちる、火災が発生することなどが心配です。家族で話し合っ、家の中の安全な場所を決めておき、先ずそこに避難しましょう。（*ウォークインクローゼット、トイレ、風呂場など狭くて柱がたくさんある場所、家具をあまり置いていない部屋など）→★揺れが落ち着いてから、火を消しに行きましょう。（*ガスは自動的に消えるので、あわてない。電気製品の電源などを抜く。）→★外に避難するときには、必ずブレーカーを切ってから家を出てください。（*一時的に停電している電気は自動的に戻るが、その時に、電気機器がショートしたり、スートープも自動通電して火災が起きることがある。）

★外出先にいる場合：★ブロック塀や自動販売機の近く、看板やガラスが落ちてきそうなビルの下、火災が発生しそうな木造の家の近くなどからは、早く離れましょう。★切れた架線に接触感電しないように、気をつけましょう。★地下鉄や地下街、ビルの中などにいて火災にあった場合は、煙を吸わないように、ハンカチで口をおさえ、姿勢を低くして非常口から外へ避難しましょう。★商店街やビル街にいるときは、早く近くのしっかりしたビルの中や広場に避難しましょう。★電車やバスが止まってしまった場合は、無理に家まで歩いて帰ろうとしないで、勤めている会社にそのまゝいるか、近くの施設（*学校、役所の施設、デパート、ホテル、など）に避難して、落ち着くのを待ちましょう。★携帯電話が通じないときは、つながる公衆電話が置かれている所で、きちんと並んで順番を待ち、長くならないように短く要領よく話をしましょう。

★外国語での相談・情報：SIAでは多言語（英語・中国語・スペイン語・ポルトガル語・タガログ語、ほか）で対応しています。埼玉県在住の外国人の皆さん、困ったときは先ず「外国人総合相談センター埼玉」にお電話ください。（TEL.048-833-3296）

面对“直下型地震”的威胁我们准备好了吗

3.11东日本大地震距今已有八个月了。东北民众面对即将到来的极寒冬季，坚韧不拔地朝着明天迈进着。

与此同时，关东南部地区的神奈川县、东京都、千葉県、埼玉県东部、茨城县南部却面临着随时会袭来的“直下型地震”的威胁（*国家地震调查委员会报告表明，2007年至2036年期间这个地区发生直下型地震的可能性为70%）。“直下型地震”是内陆地区活断层发生的震源较浅的地震。这种地震的规模虽比海沟型地震小（如东日本地震），但因震源在城市下方损失却是巨大的。尤其是地震引发火灾的话后果将更不堪设想。为了保护自身和家人的安全，尽可能减少损失，我们应了解直下型地震到来时的对应方法。



★在家遇到地震时：

★最担心的是家具倾倒、物品掉落和火灾。一家人应事先商定好家中的安全场所，首先躲到那里去。如藏衣室、厕所、浴室等狭小而柱子较多的地方，或是家具不多的房间等。

★等摇晃稍停后再去灭火。剧烈摇晃会使煤气自动熄火，不用惊慌。须拔掉家电的电源。

★到户外避难前，一定要切断家中总电闸。因为暂停的电力会自动恢复供电，使家电产品短路，或电热器通电后烧着造成火灾。

★出门在外遇到地震时：

★尽快离开以下危险场所：砖块围墙、自动售货机附近、广告牌下或易掉玻璃的楼房下、易着火的木房等。



★不碰被拉断掉下的高架电线，以防触电。



★地铁、地下商店街或大楼内起火灾时，用手帕捂住嘴以防吸入浓烟，并压低上身迅速从“非常口”撤离现场。

★电车、公共汽车停止运行时，不要执意步行回家，最好留在工作单位或到单位附近的学校、公共设施、百货商场、宾馆等处避难。

★手机不通时，请到特设公用电话处有秩序地排队打电话，通话应尽量简短扼要。

★外语咨询·信息：SIA提供英语、汉语、西班牙语、葡萄牙语、他加禄语等多语种的咨询。埼玉县的外国人士在遇到困难时，请先打电话到外国人综合咨询中心。

（TEL：048-833-3296）

